
麻生総理 鳩と聖子と、時々在チョン

悲劇のM

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

麻生総理 鳩と聖子と、時々在チヨン

【Nコード】

N5260I

【作者名】

悲劇のM

【あらすじ】

民主視ね。在日もShine。野田は俺の肉便器になる場合のみ生きることを許可する。

カレンダーを見ると、三月の二十日。俺が総理になって、もう半年以上が経っていることを改めて知る。

自民総選挙で俺が総理に当選した時、国民やマスコミはみんな喜んでくれた。だが、失政に次ぐ失政に、マスコミは怒り、国民もそれに乗っかって俺を叩くようになった。いつ頃からだったかな、総理に就任してすぐだった気がする。

失政といっても、自分としては悪いやり方ではないと思う。増税の決定だって財源確保には仕方ないことだし、国民一人一人に数万円を支給する定額給付金だって、金回りを良くするためには必要だ。また、これは失政というのか分らないが、以前の常会で漢字を読み間違えたのも支持率低下に繋がったのだろう。“頻繁”という文字を“はんざつ”なんて読んじゃあ……まあ当然か。

俺の所属する自民党の奴らも、こぞって俺を貶めるような真似をする。野田の奴なんか特にひどい。俺が少しアニメに夢中になっているっただけで、『それだから政治が疎かになるのよ、このバカ麻生！』とか言いやがる。そう、今のうちに。

「ローゼンメイデンばかり見てるから政治が疎かになるのよ、このバカ麻生！」「だいたい何が面白いのよ、子どもが見るアニメでしょ」「だからちよつと外食しただけで怒られるのよ。鳩山君を見てみなさい、あんたが行った六本木の寿司屋より十倍も高い料亭で毎日のように豪遊してるけど、マスコミは必死に隠してるでしょ」「それもこれも、彼の支持率があんたより勝ってるからよ」「なんでわかる？ 全てはマスコミを味方に出ることが出来たから！」「だからあんたも少しはアニメを自重しなさい、このバカ麻生！」野田が放つ言霊のマシンガンに、はい、はいすみません、とうなだれる。

けどな、と俺は置いて、

「俺もけっこう頑張ってたよ……。次期常会資料の提出とか、朝鮮拉致問題の解決急策とか」

「はあ、とため息をつこうとして、だが野田はそれを許さなかった。『ええ、あなたは確かに頑張ってるわ。けどね、いつまでも漫画やアニメに浸ってたら、国民からの支持は低下するだけよ!』」「鳩山君なんかまったく仕事してないのに、マスコミを味方につけてるおかげで国民からは善政の鳩山とか言われてるでしょ!」「だから支持率の差はどんどん開いていくのよ! それをあんたは自分でちゃんと分かってるの?」

ボロクソ言いやがる。

「けどネットでは、同じ趣味を持つ首相、とか言われてるよ? 主にオタクから」

「そんなの一部に過ぎないでしょ! 一割のオタクの支持と九割の国民の支持、あなたは前者がいいっていうの!?」

「そりや支持率が多いほうがいいけどさ……」

まったくあんたは、と野田は置いて、

「それより、今一番国民やマスコミが動向を気にしてることに、何か分かるわよね?」

「景気対策だろ。ハア、でもどうすりゃいいのかなあ。公共事業を増やすにしても、今の現状じゃ付け焼刃にしかないし。かといって自動車にエコポイント得点をつけるにも、この不景気じゃ買い替えの期待は望めないって専門家は口を揃えて言ってるしなあ……」

「景気対策なんて、そんなの簡単じゃない。アニメや漫画を規制すればいいだけよ」

「ちよ、ちよっと待ってくれ、どうしてそうなる!?!」

「秋葉とかのオタクは、かなりのお金をグッズに費やしてるでしょ? あんなの全部無駄金なのよ。だから、一般商業マーケットから裏のネットオークションまでも二次元を規制してやるの。そしたらオタクは、他のことにお金を使ってくれると思わない? 今まで一部の業界でしかお金は回らなかったけど、その幅はグンと広がりそ

うでしょ」

確かに一理あるかもしれない。けど野田、いえ野田様、やめてください！　お願いします。後生ですから。んなことしたら俺は、いや、俺たちはどうなっちまうんだ！

「頼む、そんなことされたら俺は生き甲斐を失ってしまうう！！」

「う、うるさいうるさい！　あんたが悪いのよ、あたしの気持ちに気付かないでローゼンメイデンにウツツを抜かすあんたが全部悪いんだからね！！」

「ふざけるな！　来年五十歳を迎えるアラフィフ！！　俺には水銀橙ちゃんがいるんだよ！！」

すると野田は怒りに耐えかねて爆発した。永田町の民主党本部はその爆発に巻き込まれてしまい、さらに付近に住んでいた朝鮮人と韓国人、中国人も全滅した。

日本に平和が戻った。

俺は死んだ。

（後書き）

先生たいへん、在日がテポドンに乗って進行してきたわ！

なんだと、ならば鳩山をミサイルにくくりつけて迎撃だ！

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連「横書き」という考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、たんのう堪能してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n5260i/>

麻生総理 鳩と聖子と、時々在チョン

2010年10月12日03時37分発行